

# 公益社団法人 千葉市観光協会

## 1 団体概要

設立年月日	昭和58年6月27日	出資・出捐状況	0 千円 (うち市 0 千円)
設立目的	千葉市及びその周辺地域の産業、技術や文化、歴史等の資源等を活用して、千葉市における魅力ある観光と国際的なコンベンションの振興を図り、もって千葉市の産業と経済を活性化させるとともに、文化の向上と国際相互理解の増進に寄与することを目的とする。		
所在地	千葉市中央区千葉港2番1号 千葉中央コミュニティセンター10階		
代表者	会長(代表理事) 足立 久男		
所管課	経済農政局経済部観光プロモーション課		

## 2 組織状況 (令和6年4月1日現在) (単位:人)

	常勤	非常勤	計
役員(監事含む)	1	27	28
うち市OB	1		1
うち市派遣			
職員	3		
うちプロパー	3		
うち市OB			
うち市派遣			
計	4		

※常勤役員と常勤職員とを兼務している者については、常勤役員数にのみ計上し、その人数(内数)を括弧書で記載している。

職員平均年齢	53.5 歳	職員平均給与(年額)	6,866,464 円	役員平均報酬等額(年額)	— 円
--------	--------	------------	-------------	--------------	-----

※常勤職員(市派遣を除く)の平均

※常勤役員についての平均

## 3 財務状況 (単位:円)

	R3年度	R4年度	R5年度
総収入(A)	588,240,819	183,682,775	186,703,196
総支出(B)	564,890,432	192,227,789	186,048,728
当期収支(A-B)	23,350,387	▲ 8,545,014	654,468
総資産(C)	190,959,219	111,961,599	82,006,211
負債(D)	157,975,109	87,522,503	56,912,647
正味財産合計(C-D)	32,984,110	24,439,096	25,093,564
市補助金	74,417,738	69,338,848	65,153,603
市委託料	0	59,400	0

## 4 実施事業 (単位:円、%)

主要事業	区分	事業内容	事業費※	事業費※	
				市支出額	依存率
千葉の農林水産物を活用した飲食及び物品販売事業	自主収益	ZOZOマリンスタジアム内にある売店施設「千葉つくたベキッチン」の運営他	69,032,356	0	0.0
観光資源開発事業	自主公益	千葉市や連携する市の魅力ある観光資源を活用した体験型観光プランの提供他	18,143,344	16,761,495	92.4
千葉市観光情報センター運営事業	自主公益	JR千葉駅前広場及びJR海浜幕張駅構内に設置する観光情報センターの運営(案内、相談業務)	16,396,468	12,400,826	75.6
観光広報及び観光客誘致事業	自/受公益	観光広報活動(ブループロモーション業務他)、観光客誘致活動(千葉市民花火大会他)	17,397,717	307,931	1.8
観光情報発信事業	自主公益	千葉市観光ガイド(Web版)の運用、観光ガイドマップ及び観光ガイド「千葉とっておき」発行等	9,316,681	2,939,632	31.6

※R5年度決算額

指定管理者として管理する公の施設	なし
------------------	----

情報公開	HPアドレス	<a href="http://www.chibacity-ta.or.jp">www.chibacity-ta.or.jp</a>
	公開情報	<input checked="" type="checkbox"/> 定款・寄付行為 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input checked="" type="checkbox"/> 財務状況 <input type="checkbox"/> 経営改善計画

## 5 評価指標(共通指標) (単位:%)

	評価指標	R3年度	R4年度	R5年度
自立性	補助金依存率	12.7	37.7	35.5
	受託事業収入率	0.0	0.0	0.0
	自主事業比率	100.0	100.0	100.0
効率性	人件費比率	13.2	37.1	31.3
	管理費比率	0.7	2.2	2.3
安全性	自己資本比率	17.3	21.8	30.6
	流動比率	129.3	128.7	144.9
	固定長期適合率	62.0	34.4	33.3

## 6 活動指標(個別指標)

活動指標	R3年度	R4年度	R5年度	備考
正会員数	644	633	624	
会費収入	8,276,500	8,918,000	8,229,000	
観光情報センター案内件数	61,661	77,403	80,536	
市内観光客入込客数	13,831,869	17,993,895	20,148,332	年次集計(2023.1.1～2023.12.31)

## 7 経営改善計画

計画期間	R 4 年度 ~ 8 年度
経営方針	「①改革・効率化」、「②新しい価値づくり」、「③自主財源づくり」をテーマとして、会員企業や団体をはじめ、市民及び千葉市との連携を強化し、積極的に事業に取り組むとともに経営基盤の強化を図る。
経営課題	<p>(1)事業</p> <p>①既存事業の運営方法の見直しと効率化、優先順位づけ等、事業の再構築。(特に収益があがっていない既存事業の関わり方、運営方法の見直し)。</p> <p>②収益性が高い・持続性がある事業は、既に民間が着手済であること。会費収入、収益事業(ZOZOマリンスタジアム内にある協会が運営する売店等)の大幅な増収は期待できないこと。</p> <p>③新規事業に対応する人的リソースがないこと。</p> <p>(2)財務</p> <p>会員と連携した新たな収益確保(イベントでの出店販売など)に取り組んでいるが、根本的な経営体質改善には至っていない。</p>

<取組項目>

取組項目	R5 年度策定の計画			特記事項
	取組前 (R3年度)	目標 (R8年度)	現状 (R5年度)	
<b>経営の効率化</b>				
経費の縮減策(事務費、管理費)	実施	実施	実施	
既存事業の運営及び実施方法の見直し	未実施	実施	実施	コストの見直し・効率化に着手(千葉とっておき等)
事務事業評価の実施	一部実施	実施	一部実施	所管課との課題・問題点の共有と解決に向けた協議
来訪者満足度調査の実施	一部実施	実施	一部実施	観光商品(千葉あそび等)の利用者アンケート実施
収益事業による自主財源の確保	実施	実施	実施	
新たな事業の創出に関する調査研究	一部実施	実施	一部実施	会員等と連携した他団体等の取組み情報の入手
<b>組織・運営体制</b>				
役員数の適正化	実施	実施	実施	
職員の配置人員の見直し	実施	実施	実施	
多様な人材を活用した役員の登用	実施	実施	実施	
経営者の職務権限・責任の明確化	実施	実施	実施	
有期雇用職員の有効活用	実施	実施	実施	
適切な情報公開手続きの実施	実施	実施	実施	
適切な個人情報管理の実施	実施	実施	実施	
<b>人事・給与制度</b>				
能力・成果に基づく人事・給与制度の導入	一部実施	実施	実施	R5年度より試行導入済。R6年度より正式導入
給与体系の適正化(見直し)	実施	実施	実施	
退職給付費用の適正化	実施	実施	実施	
職員研修の充実	実施	実施	実施	
人材育成計画の策定	未実施	実施	一部実施	職務に応じた研修に自主的に参加する仕組みを構築した
出向及び転籍による人材の有効活用	実施	実施	実施	
勸奨退職制度の活用	実施	実施	実施	
<b>団体の資金運用</b>				
安全かつ確実な資金運用	実施	実施	実施	
<b>経営改善計画の策定</b>				
経営改善計画の策定	未実施	実施	実施	

## 8 外郭団体による評価

<p>取組項目に関する評価</p>	<p>(1) 経営の効率化          既存事業の運営方法の見直しと新たな自主財源の確保に向けた取組みに着手している。          ・観光ガイドブック「千葉とっておき」では、WEB媒体の拡充を行い、経費節減と業務の効率化を図った。          ・観光商品(千葉あそび)において利用者アンケートを実施するなど、来訪者への満足度調査を実施した。          ・所管課と課題・問題点の共有及び解決に向けた協議を積極的に行うことで、事務事業の評価に繋げている。</p> <p>(2) 組織・運営体制          限られた要員で効率的な組織運営を図るため「係⇒班制度への移行」や配置換えを実施した。</p> <p>(3) 人事・給与制度          令和5年度に、能力・成果に基づく人事考課制度(給与・昇給に反映)を構築し、同年下期より試行導入済。令和6年度より正式導入し、最適な資源配分に向け取り組んでいる。          また、組織の活性化や職員の意識向上を図るため、職務に応じた研修に自主的に参加する仕組みを構築した。</p> <p>(4) 団体の資金運用          資金運用は、地元金融機関の大口定期預金、国債及び地方債に限定して安全確実にを行うなど概ね計画的に遂行した。</p> <p>(5) 経営改善計画の策定          経営改善計画(令和4～8年度)の2年度目として、経営効率化・安定化に向けた取組みについて、概ね計画どおり遂行している。</p>
<p>総合評価</p>	<p>令和5年度は、経営方針(①改革・効率化、②新しい価値づくり、③自主財源づくり)の具現化に向けて、ZOZOマリスタジアム内にある協会運営の売店・千葉つくたベキッセンの改革(回転率向上に向けたレジを含めた配置転換、仕入発注システムの導入等)、「能力・成果に基づく人事・給与制度の構築と試行導入」、「千葉港発着高速ジェット船の運航」等、スクラップ&amp;ビルドに取り組んでいる。          一方で、時代にあった本質的な改革はまだまだ道半ばであり、令和6年度以降も取り組みを加速していく必要がある。</p>
<p>今後の方針</p>	<p>引き続き千葉市との連携強化を図り、目的や課題を共有して千葉市観光振興事業に取り組むとともに、当期収支の均衡による経営の安定化に向けてより一層の経営改善に取り組む。</p>

9 所管局による評価

<p>取組項目に関する評価</p>	<p>(1) 経営の効率化          既存事業の運営方法の見直しと効率化、優先順位づけ等、事業の再構築に取り組むなかで、より一層の収益確保に向け、次年度に向けた新規事業や千葉あそびのリニューアルに向けた検討を行ったことは評価できる。          一方で、組織の自立に必要な安定的な収益をあげるには至っておらず、柱となる事業の構築が急務である。物価上昇に伴う経費の上昇などにより、今後も厳しい財務状況が想定されるため、事業規模と財務状況のバランスや協会の強みを考慮した上で事業のスクラップ&amp;ビルドを図るとともに、異業種連携による新たな観光資源の創出に向けた積極的な取組みや、事業費・必要経費の縮減など、より効率的かつ効果的な経営の実現が求められる。          特に、自主事業の多角化、会員の増加に向けた新たな取組みが必要である。</p> <p>(2) 組織・運営体制          経験のある再任用職員を活用するなど、限られた人員のなかで効率的に業務を行っている。</p> <p>(3) 人事・給与制度          経営状況等を踏まえ地域手当の支給停止等の措置を継続して人件費の抑制を図るなど、経費削減に取り組んでいる点は評価できる。          今後も、団体の専門性を生かした効率的かつ安定的な事業実施を確立するため、有能な若手人材の定着と、経験豊富な専門職員の育成などに努められたい。          なお、職員の平均給与は引き続き高い水準となっているので、安定的な組織運営のため、給与水準の引き下げを図られたい。</p> <p>(4) 団体の資金運用          大口定期預金、国債・地方債などの低リスク商品での運用となるため、問題は認められない。</p> <p>(5) 経営改善計画の策定          令和4年度に策定した「経営改善計画」に基づき、事業活動の推進と効率化に向けた取組みを推進した。今後も、持続可能な組織運営と適切な事業実施を推進し、安定的な経営に繋がる取組みを進められたい。</p>
<p>総合評価</p>	<p>令和5年度は当期収支が黒字となり財務状況に改善がみられた。          今後も、経営改善計画に基づき、財務状況を踏まえた事業の選択と集中を推進するとともに、経費の見直しや、新たな財源確保の取組みなどを計画的に進められたい。</p>
<p>今後の方針</p>	<p>引き続き、公益目的事業を拡大しながら自主事業の収益増大及び新規開発を行うことで、公益社団法人として安定的に存続できる財務状況にすることが求められる。          市としては、協会の財務状況に注視しながら、協会が所有する人的・物的資源で最大限の成果が得られるよう連携するとともに、地域の観光協会の強みを生かし、会員企業や異業種の連携により、市域内に利益をもたらす仕組みを構築するよう指導する。</p>